

令和3年度 放課後等デイサービスi-stepジュニア グッドjob

事業者向け 自己評価表 集計結果

設問No	質問内容	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制 整備	設問1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	0	・job1,2、学習ルームを広々と活動し十分なスペースを設けている。 ・活動内容によって部屋を分けている。 ・移転してから十分なスペースが確保できました。 ・令和3年5月に移転し十分なスペースを確保することができた。
	設問2 職員の配置数は適切であるか	7	0	0	0	・配置基準よりも多い職員の配置がなされており、専門職職員（言語聴覚士）も在籍している。 ・今の所、適切である。
	設問3 事業所の設備等において、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	0	0	・手すりの設置、ドアの撤去を実施。 ・完全ではありませんが、工夫されていると思います。 ・完全とは言えないが、工夫はしている。
業務 改善	設問4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参加しているか	5	2	0	0	・毎朝行うミーティングの中で前日の活動や活動や支援について振り返っている。
	設問5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	0	・アンケート調査を実施している ・事業所評価表の他に、コロナ対応やリモート支援のニーズ調査に関するアンケート等、適宜必要なアンケート調査を行い業務改善につなげている。
	設問6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	0	0	
	設問7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	2	0	・虐待防止等への取り組みも含め、第三者機関との連携ができるよう体制整備をしていきたい。
	設問8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	1	0	・今後より多くの研修の機会を作っていきたい。また、外部研修のみならず、法人内での研修ができるような体制も整えていきたい。 ・コロナ禍ということも有り外部の研修の数自体が減っている。
適切 な支 援の 実...	設問9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0	・今後は保護者との面談の機会も作っていきたい。
	設問10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4	0	0	
	設問11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	0	・月の活動計画やその日の活動内容は、その日に支援業務に携わる職員全員ができる限り参加できる形で行っている。
	設問12 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	0	0	0	・グループトークや制作、畑作業など、様々な活動を取り入れている。 ・活動内容をグループ・個人に分けて取り組んでいる。 ・できる限り活動内容の固定化がなされないよう、その月ごとに活動内容を職員全員で検討している。 ・新たな取組についても活動に盛り込んでいる。
	設問13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	3	0	0	・季節行事も取り入れている。 ・休日、長期休暇は特に、外活動や時間のかかる調理活動、体験活動や手間のかかる制作活動等を予定に入れ込み、長時間の利用に合わせた活動内容を提供できるようにしている。
設問14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0	・個別活動と小集団での活動どちらにも参加できるよう計画の中に無理なく組み込んでいる。	

提供	設問15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝・午後のミーティングは欠かせない。 ・毎日午前午後に分けてミーティングを実施し、前日の申し送りや活動内容について打ち合わせを行い、職員全体で支援の方策や方針について協議・共有している。 ・毎日行っている。
	設問16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その日、または次の日の朝のミーティングにて共有できている。急ぎの際にはLINE等を使っている。 ・毎日午前午後に分けてミーティングを実施し、前日の申し送りや活動内容について打ち合わせを行い、職員全体で支援の方策や方針について協議・共有している。 ・その日のうちに行うことが無理なときがあります。 ・できる限り行っているが、その日のうちに難しい場合は次の日の朝に必ず行っている。
	設問17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	0	
	設問18	定期的にモニタリングを行い、放課後デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・作成したモニタリング、個別支援計画は全職員に共有して支援を見直している。 ・保護者との定期的な面談がまだ定着していない。
	設問19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	3	3	0	1	
関係機関や保護者との連携	設問20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・関わりの多い職員が参加するようにしている。
	設問21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時の申し送りだけでは把握できない部分があり、今後さらなる連携が必要だと感じている。
	設問22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れている場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	2	0	
	設問23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今の所対象者なし。
	設問24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援が介入している場合には担当者会議等での情報共有ができるが、セルフプランの場合難しい。
	設問25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	1	0	
	設問26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策面も考えると現状厳しい ・今後取り入れていきたい、。
	設問27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有不足のため参加できていなかった。
	設問28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、事業所間での情報共有はできている。 ・定期的な面談が必要だと感じている。
	設問29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に迎えに来ていただいたタイミングや、自宅への送迎の際などにできる限りその日の利用の様子などをお伝えして情報共有ができるよう心がけている。
設問30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の内容は口頭・連絡帳にて説明をしている。 	

保護者への説明責任等	設問31	保護者からの子育ての悩みに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当する相談支援員、所属する機関（学校を含む）と役割分担しつつの進め方である、相談を受けた職員から全職員に共有し把握するようにしている。 ・相談があれば都度、職員が相談に応じる形を取っているが、今後、より相談しやすいタイミングや場になるような機会を作って行きたい。 ・できる限り行って入るが、まだ不十分である。
	設問32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス拡大により開催は難しい。 ・今後取り入れたい。
	設問33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情受付窓口を設置し、その都度責任者としてマネージャーが対応する体制を整えている。 ・ケースバイケースではあるが、迅速かつ適切に対応することを心がけている。
	設問34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を通じた発信や不定期な活動内容の発信は行っている。今後定期的な発信が可能な体制を整えていきたい。
	設問35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	7	0	0	0	
	設問36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	0	
	設問37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響で、できていない。 ・新型コロナウイルス拡大により難しい。 ・現状難しい
非常時の対応	設問38	緊急時対策マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練、防災クイズなどを実施している。 ・新型コロナウイルスの感染拡大で開催が難しい部分はあるものの、近隣住民との交流は事業所運営に関する協力（駐車場借用、自治会入会等）という形で行っている。 ・保護者への周知がまだできていない。
	設問39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・策定はされているものの、保護者への周知が完全に行えているかどうかは不透明。今後わかりやすい公表の仕方について検討していきたい。 ・訓練を行う前にクイズ等で楽しんで学んでいます。
	設問40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加した職員より全体へ情報共有有り。 ・令和4年度4月からの運用に向けて体制整備及び必要書類の作成を行っている。また、必要書類に関しては障害福祉課へ提出に向けての査読を依頼している最中で、査読が終わり次第自治体提出の予定
	設問41	どのような場合に止むを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度4月からの運用に向けて体制整備及び必要書類の作成を行っている。また、必要書類に関しては障害福祉課へ提出に向けての査読を依頼している最中で、査読が終わり次第自治体提出の予定。また、身体拘束については、身体拘束委員会の設置及び、やむを得なく身体拘束を実施する際の同意書を作成し運用していく予定。
	設問42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・把握はしているものの、医師の指示書に基づく対応までには至っていない。
	設問43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0	0	
	計 (B)		198	74	28	1	
		割合 (回答数/B)	65.8%	24.6%	9.3%	0.3%	